

幅広い職種保護者が解説

松本秀峰でアカデミア

松本秀峰中等教育学 業について学ぶ「秀峰校(松本市埋橋2)で アカデミア」が開かれこのほど、専門職など た。医師や弁護士、研究者といった幅広い職



保護者の話から職業への理解を深めた「秀峰アカデミア」

種がそろい、1〜5年生約400人がそれぞれ興味のある分野で生の声に耳を傾けた。

終末期医療をテーマにした桔梗ヶ原病院の老年内科医・園原和樹さん(44)の講座には約80人が集まった。現在の終末期医療は、かつてのように病気だけでなく老化も対象とし、「死を必ず訪れるものと受け入れ、その人らしく納得して人生を終えられるよう支援すること」と説明した。園原さんが携わった事例も紹介し、生徒たちは真剣な表情で聞き入っていた。

終末期医療に関心を持つ5年生の降旗優萌さん(16)は「実際に

現場で働いている方の話を聞き、より興味が湧いた」と話していた。

キャリア教育の一環で、実感を伴った将来展望に役立ててもらおうと開校から毎年開催し、10回目となる。今年は延べ20講座を設け、生徒は2講座ずつ受講した。

(鎌倉 希)